

週刊

こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎(752)0453 小林えみ子 ☎(482)5451

発行

日本共産党
八千代市議会議員団

八千代市大和田新田
312-5
☎(483) 1151

日本共産党は、9月議会の代表質問で、エアコンの設置について今後どのように進んでいくのかを質問しました。しかし教育委員会は、「いまだ方向性が決まっていない」との答弁でした。どこの場で話され決まるのか？との問いに、「10月の検討委員会で決める。」と教育委員会の答弁がありました。みなさんで傍聴し、子どもたちの教室にエアコン設置が決まるまで見届けましょう。

議会の意思としてエアコン設置を確認

短期間に4600筆の署名が集まり、6月議会で「小・中学校の普通教室にエアコンを」の請願が16対14で採択されました。しかし、「来年度35億円足りないと秋葉市長が言っている、エアコンは設置されるのか」「議会で採択されたのだから、大丈夫ですね」と、日本共産党に様々な声が届いています。

質問・・通常、来年度設置となれば9月議会に基本設計の補正予算が組まれるが、今議会ではあがっていない。どうしてか。

答弁・・教育委員会からの要望が無い。(と財政部長から答弁)

質問・・議会の議決結果をどう受け止めているか。2年前に扇風機を導入したばかりの北九州市では、来年からエアコンを導入すると発表している。八千代市は対応が遅れてないか。

答弁・・議会の議決結果は真摯に受け止めている。現在「暑さに対する検討委員会を7月末に立ち上げて、検討を進めている。10月上旬の会議で方向性を決める。(と、教育委員会から答弁)

財源の確保についても質問をしましたが、リース方式(補助金はないが、基本設計などいらないので、すぐに進められる)、または国からの補助金を活用する方法などありますが、問題はいかに早くエアコンを設置して、子どもたちの命と健康を守れる学校環境にするかです。

日本共産党は来年度からのエアコン導入に向けて、これからも市民のみなさんとご一緒にがんばります。

9月26日(金)総括審議が行われます。

H25決算を認定するのか、補正予算のあり方、市民からの請願などが本会議で審議、採決が行われます。

特に、決算については、秋葉市長がH27年度予算に向け、30億円を超える財源不足が生じるとあおっているなかで、実は、不用額が27億円も発生、その結果財政調整基金に10億円も積み増ししているのです。

本当のところはどうなの？ しっかりと議会を傍聴して市民の監視を強めましょう。

